



第5位 優秀賞1

岩手県 (有)ナイガイA 佐藤 優 氏



第4位 サインクリエイター協会賞

福島県 (株)タカ工芸 山川 哲也 氏



第7位 優秀賞3

福島県 (有)大洋社 菊地 理 氏



第6位 優秀賞2

宮城県 (有)アカシヤ画房 小沼 信 氏

第47回東北6県公共キャンペーン作品展ですが、今回より、審査方法を大幅に変更して行う事となりました。具体的には、前回までは審査を国土交通省ご担当者様+開催県在住の美術に造詣の深い方数名で行っていましたが、今回から東北各県理事長、専務理事が審査を行う形式に変更いたしました。それに伴って、今回から国土交通大臣賞も廃止されております。

実際、審査するにあたり「自分の審査が他の委員とかけ離れていないければ良いな。」とか、ある意味冷や汗もので審査させていただきました。したが、いざ各委員の評価を集計してみると、特に気になるバラツキもなく、同業者として、同じような視点で評価が出来たのではないかと思います。次回以降、さらにアップデートした審査になります。事、期待いたします。

さて、今回第1位 (二社)日広連会長賞を受賞いたしました作品「ぼくの存在気づいてる?」ですが、信号機の無い横断歩道の手前に描かれている「ダイヤモンドマーク」と横断歩道を渡る子供との対比で、普段あまり気にしていない(見落としている?)ダイヤモンドマークに対する気づきを与えてくれた、良い作品であると思います。第2位 東北地区連会長賞受賞の作品「小さな油断が大きな事故 STOP! 飲酒運転」は、運転席脇のビール缶の描写と「少しくらい大丈夫」の台詞とは裏腹に、景色が歪み、今にも女性を轢きそうになっていると描写が、飲酒運転の危険な面、恐ろしい面をよく表していると思えました。第3位 全国広告美術技能士会連合会会長賞受賞の作品「命よりも大切ですか?」は、画面の割れたスマホ(写真のサムネイルが表示)とバックの崩れたタイトル調模様が、歩きスマホによる事故の恐ろしさを、分かりやすく表していると感じました。

次回作品展のテーマは、まだ未定ではありますが、各県からより多くの力作が展覧されます事、期待しております。

技術開発委員長 藤田 健一郎

※13ページに全作品を掲載しております。